

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		保健事業費 [健康のつどいの開催]							
予算科目	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 1	保健衛生総務費	事業番号	2	
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	健康		課		庶務		係	課長名	志村明子
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 1	
【施策名】 保健・医療の充実							総合計画書 (ページ)	47	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	市民				令和2年11月1日時点の人口				
	→								
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
健康の保持増進、健康意識の高揚				来場者数					
→									
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
例年、東大和市健康づくり推進会議と共催で「健康のつどい」を開催し、健康に関する知識の普及に関する事業、心身の健康に関する相談の事業等を実施していたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となった。				関係団体からの協力人数					
→									
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標	
	対象指標	①の数値	人	85,543	85,277	85,302			
	成果指標	②の数値	人	828	1,055	0			
	目 標	②の目標値	人	753	828	1,055			
		目標値設定の考え方 「健康のつどい」来場者数							
活動指標	③の数値	人	28	28	0				
3 経費	事業費(実績)		円	313,050	330,771	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	157,050	165,771	0			
		特定財源(国・都・他)	円	156,000	165,000	0			
		(うち受益者負担)	円						
		所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用)	人						
		職員人件費(再任用以外)	円	2,473,200	2,493,000	0			
		職員人件費(再任用)	円						
事業費+人件費		円	2,786,250	2,823,771	0				
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成2 年度						
	(2) 環境の変化		平成2年に保健事業の普及啓発を図り、もって市民の健康の保持増進、健康意識の高揚に寄与することを目的として開始した。福祉祭と同開催日で実施しており、年1回の恒例イベントとして、市民に定着していたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となった。						

事業名称	保健事業費 [健康のつどいの開催]				
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名 志村明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	中止のため、なし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：			
		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）			
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
実行委員の出席率向上。					
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）				
	興味関心をひくような多様なニーズに応えるには人員や民間企業等の活力が必要である。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。				
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事業が中止になり課題解決に向けた取組は行えなかった。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、次年度の開催については検討が必要である。					
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 保健・医療の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】				
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況をみながら開催や開催方法については検討する。				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 市民ニーズの把握をし、必要な情報等を幅広い年代の市民にどのように伝えていくかが課題である。				